

技術士スワンとの連携により、母校で講演！

### 「技術士を知ろう！ in 室蘭栄高校(栄高塾)」

#### 1. はじめに

当研究委員会では、「技術士を知ろう！」として、様々な大学、高校等で講演を行っています。今回、新たに、室蘭栄高校で講演の機会をいただきました。

室蘭栄高校では、毎年、高校1年生向けに「栄高塾」を実施し、実社会で働く方の話を聞き、職業と社会とのつながりの理解を深めるとともに、将来の職業について考え、進路選択の参考にすることを目的としています。職業の1つとして「技術士」を取り上げていただき、2019～2021年まで、『技術士スワン(室蘭栄高校出身の技術士の集まり)』が講演を行ってきました。

今年度から、当研究委員会及び青年技術士交流委員会(青技交)との連携により、講演内容をよりよいものにしていこうとタッグを組んで実施したものです。『技術士スワン』が主催、当研究委員会及び青技交が協力という体制で実施しています。

#### 2. 実施概要

開催日時：2022.10.19(水) 15:20～16:05

講義内容：①学生生活と仕事のつながり

②人生の選択、技術士としての仕事

③技術士について

対象者：室蘭栄高校1年生 21名

参加幹事：永井(技術士スワン、ミライ研)

小澤、千葉(ミライ研)、正田(青技交)

昨年までは、上記の②の内容を中心に講演してきましたが、①、③の内容を加えることにより、内容がパワーアップし、メリハリもついて、仕事や技術士について、より理解が得られたのではないかと思います。

#### 3. 学生生活と仕事のつながり

まず初めに、比較的年齢の近い正田技術士補から、学生生活と仕事のつながりや、働くということの意味や目的についてお話ししました。

技術士の仕事の内容を話す前に、今の自分たちの立場から、大学生、就職、仕事への流れとその時々感じたこと、考えていたことなどをわかりやすく説明したことにより、学生たちはとても興味深そうに話を聞いていました。



#### 4. 人生の選択、技術士としての仕事

続いて、筆者から、技術士に至るまでの経緯、技術士としての仕事の内容、働き方について、これらをふまえ、今、高校生ができること・やるべきことについてお話ししました。

技術士スワンのメンバーとして、これまでも何度か講演を行ってきましたが、卒業生として、後輩たち(といっても、もう母親の年齢!!)に伝えたいことがたくさんあり、熱が入ります。

技術士が社会に役立つ重要な技術者であり、やりがいのある仕事であることはしっかり伝え、そのほか、進路選択にあたって、焦って決めるということ

ではなく、将来を考えながら道を切り開く力をつけること、幸せな人生に向かって働くために時間の使い方を意識すること、そのために、今できることを精一杯やることなどをお話しました。

たくさんメモを取りながら、真剣に話を聞いていただき、感無量でした！



## 5. 技術士について

次に、千葉技術士から、「いちごのショートケーキ」を例に、それに関わる様々な技術士の仕事を通じて、技術士の多様性について、とてもわかりやすく説明しました。

「技術士」と一言でいっても、たくさん仕事につながっていることが理解できたようで、「技術士」について、将来の仕事に様々な可能性を感じてもらえた様子でした。



## 6. 質疑応答

最後に、短い時間でしたが、質疑応答を行いました。理系を目指している学生、建築士を目指してい

る学生、技術士って何か知りたかった学生など、様々な思いでこの授業を選択してくれた学生たちでしたが、驚くほど真剣に聞いていたことがわかる質疑応答になりました。こちらも1つ1つ真剣に回答させていただきました。



## 7. 感想、まとめ

後日、学生達が当日とっていたメモ、感想が学校から送られてきました。その内容を見て、涙が出そうなほど感動しました！

「技術士の多様性を知れた。今からできることを意識して将来後悔しないように努力していこうと思った。」「仕事の意義について、進路選択のアドバイスなど役立つ情報をたくさん学ぶことができた。とても楽しかった。」「身近なところに技術士がいることを知って驚き憧れを持ちました。」「生物が好きで生物系がいいなあと思っていたら自分にぴったりのやりたい仕事が見つかったのでうれしかった。」「高校生である今からできることについても教わるのができ、とても勉強になりました。」「今回の職業講話は、自分が目指す分野が無かったと思っていましたが、思わぬ形で自分が見据える分野に繋がりが良い話を聴かせて頂いたと感じています。」

私たちが伝えたいことが伝わったと感じられ、また、今回、内容をグレードアップしたことが効果的であったこともわかりました。講演者一同、とても幸せな気持ちになりました！

「技術士を知ろう！」は、中学生、高校生、大学生など、年代にあわせて内容を試行錯誤しながら実施しています。今後も、聞いてくれる学生の立場にたって、よりよい話をしていけたらと思います。